第１２回福岡県ユース(U-15)サッカーリーグ

新型コロナウイルス感染症対策

（公社）福岡県サッカー協会３種委員会

（１）感染防止対策

①　各チームの責任者は選手及び顧問等チーム関係者が以下の項目に該当する場合は参加させないこと。また、大会役員や審判員も同様とする。

ア　体調がよくない場合（検温の結果と健康状況を確認し、発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ　過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

②　試合会場への来場は１００分前くらいを目安とし、必ず会場責任者に更衣場所を確認すること。また、競技終了後はすみやかに退出すること。

③　マスクを持参し、競技中やウォーミングアップ中以外は必ず着用すること。

　（熱中症予防のため、屋外で２ｍ（十分な距離）以上離れている場合は、マスクを外してもよい。）

④　こまめな手洗いを行うこと。（各チームで手洗い場やトイレに石鹸や手指消毒液を準備する）

⑤　更衣場所やベンチ、応援席など人が集まる場所では２メートル程度の間隔をあけること。一度に使用する人数を制限したり、ミーティングも短時間で済むよう各チームで工夫すること。可能な限りテントを追加する。

⑥　選手同士の握手やハイタッチ、肩を組むなどの身体接触を避けること。

⑦　控え選手はマスクを着用し（熱中症予防のため、屋外で２ｍ（十分な距離）以上離れている場合は、マスクを外してもよい。）、大きな声での会話や応援等は自粛すること。

⑧　試合終了後、使用したベンチの消毒を各チームの引率者で行うこと。（椅子やテントの支柱など）使用する消毒液についても各チームで準備すること。（ご協力をお願いします）

⑨　会場内のゴミ箱の使用を禁止し、ゴミの持ち帰りを徹底すること。

（２）今大会は、状況に応じて入場制限（無観客試合）を行う場合がある。その場合、会場内への入場は試合当日に出場する選手（25名）及びマネージャー、顧問、引率者、役員、審判員のみとする。

（３）選手・チーム役員の感染が判明した場合等

①　大会期間中、感染が判明した選手・チーム役員の参加は認めない。

②　大会期間中、濃厚接触者と特定された選手・チーム役員の参加は認めない。

③　大会期間中、感染拡大防止のためチームの活動を停止している場合は参加を認めない。

④　大会期間中、校内での感染が確認されるなどして、臨時休業の措置が取られている場合は参加できない。

（４）試合当日行っていただくこと

○試合運営チーム

　・各チームの荷物置き場を設定してください。

　・「健康チェックシート」を各チームから受け取り、体調不良者の有無を確認してください。

　・提出された「健康チェックシート」は確認後、チームに返却してください。

○各チーム

　・チーム責任者は選手及びスタッフの「健康チェックシート」を集約してください。

　・「健康チェックシート」は試合運営チームに提出し、確認後チームに返却してください。

各チームで２週間保管してください。その後は、確実に処分してください。

　　・当日観戦に来られる保護者等の名簿を作成し、各チームで2週間保管してください。

　　　（保護者に「健康チェックシート」を記入してもらう？）

　・石けんや手指消毒液を準備してください。

　・試合終了後は、要したベンチの消毒を各チームの引率者で行ってください。

　　（消毒液は各チームで準備してください（ご協力お願いいたします。））